



世界初！
空気の力で家を浮かす！！
～揺れない家が家族を守る～

「究極の地震対策住宅」の株式会社三誠AIR断震システムです。
株式会社三誠AIR断震システムは、株式会社三誠のグループ会社です。
両社の担当者と名刺交換させていただいた方々に配信しております。

東日本大震災から10年——まだまだ余震への警戒が必要



2011年3月11日に発生した東日本大震災は、観測史上最大のM9.0～9.1、宮城県栗原市での最大震度は7で、これは観測史上3回目の巨大地震。地震と大津波の襲来により、多くの尊い命が失われるという大災害でした。気象庁によると、発災から昨年末までの間にM5を超える余震が1012回も観測されています。火山学、地球変動学が専門の京都大学教授の鎌田浩毅先生は、月刊文藝春秋の本年4月号で「このような巨大地震の場合、今後20年間は警戒が必要」と述べています。

日本列島は北米プレート、ユーラシアプレート、太平洋プレート、フィリピン海プレートの4つのプレートに囲まれ、巨大地震が起きる可能性がとても大きい構造です。活断層の状態からも、南海トラフ地震や関東大震災の確率も低いものではありません。地震に対する備えは充分に行っておく必要があります。

震度6強の地震発生—郡山展示場では「家がしっかり浮上！」



▲郡山展示場

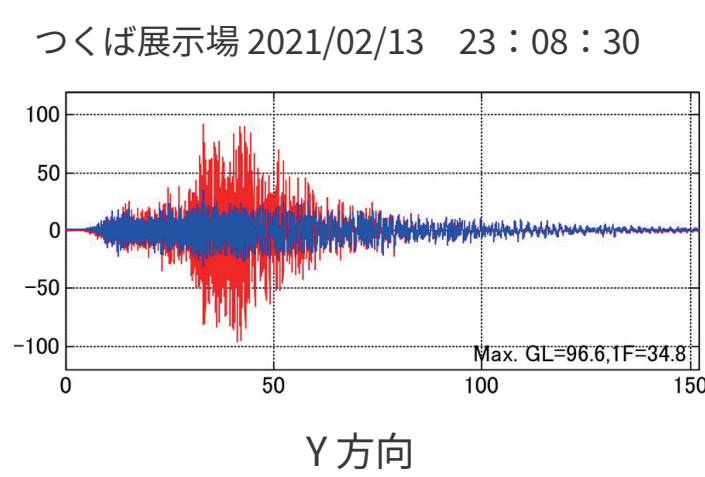
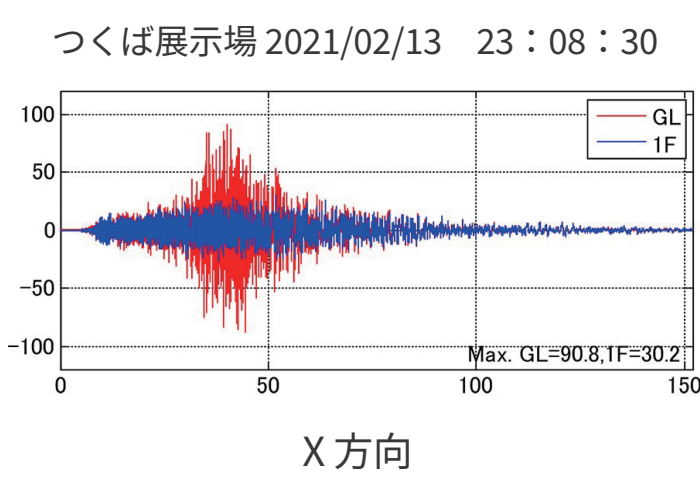
右がAIR断震を設置した展示場、左が事務所

詳しくは[こちら](#)

2月13日深夜、福島沖を震源とするM7.3の大地震が発生しました。この地震後、多くのAIR断震ユーザー様から「家が浮上した!」、「ほとんど揺れを感じなかった」との声が寄せられました。AIR断震を導入した家と未設の家の違いが最も明確だったのは、福島県郡山市の弊社販売店「工房夢蔵」さん。同じ敷地内にAIR断震が採用されている展示場と未設の事務所が併設されています。ここでは震度6弱を観測していますが、事務所では家具や書類が室内に散乱しましたが、しっかり浮上した展示場では、不安定に置かれたコーヒーカップも落ちることはなかったとのことでした。

2月13日のつくば展示場での地震観測データ

2021年2月13日の福島沖を震源とする大地震では、展示場のあるつくば市も震度4を観測しました。このときに展示場内で観測したデータをご紹介します。グラフの赤い線で示した地面の揺れに対し、青い線が建物の揺れです。建物の浮上後には、建物の揺れが大幅に軽減されていることが読み取れます。



詳しくは[こちら](#)

震度7を想定した住宅の浮上実験をご覧ください。

国立研究開発法人 防災科学研究所での実証実験の様子 ▶



「AIR断震」について詳しく知りたい方は[こちら](#)

「AIR断震」の詳しい資料請求は[こちら](#)まで

AIR断震システムの効果を体感してみませんか。関東に4カ所展示場があります。

大臣認定取得

2019年4月3日国土交通大臣認定を取得しました。

[詳しくはコチラ ▶](#)

[詳しくはコチラ ▶](#)

[詳しくはコチラ ▶](#)

[詳しくはコチラ ▶](#)

*こちらからお送りしたメルマガが、お使いのメールソフトのブロックサービスなどの誤判定により、「迷惑メール」とされてしまうことがあります。それを必着メールに変更する方法は、お使いのメールソフトにより異なりますが、Outlookの場合は、当該メールを右クリックし、「迷惑メール」を選択すると、「受信拒否しない」「差出人のドメインを拒否しない」と出てきますので、それを選択しておけば、必ず受信できるようになります。他のソフトをご使用の場合には、使用マニュアルや、インターネットを参照して「必着メールに」変更していただくようお願いいたします。

*このメールはテキストメールでもご覧になれますが、HTML形式で配信しております。

☆☆私たちは、地震災害から一人でも多くの命を守るのに本気です!!
この思いにご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。
最後までお読みいただき、ありがとうございました。

《送信者》

株式会社 三誠AIR断震システム

〒104-0033 東京都中央区新川1-2-2-1 1 茅場町イーストスクエア1階

TEL: 03-3551-0272 FAX: 03-3551-0273

info@airdanshin.co.jp <https://airdanshin.co.jp>

※このメールの内容に関するご意見・ご質問は[こちら](#)